

[中吐]カルボプラチン+アリムタ(ペトレキセド)療法

外科 管理番号 D430

処方医:

適応症: 非小細胞肺癌

3週を1コースとして4~6コース投与をくりかえす

Table with 22 columns (days) and 5 rows (Pamidron, Carboplatin, Irinotecan, Methylcobalamin, Decadron) showing treatment schedule with dots.

身長: [] cm 体重: [] kg 体表面積 [] m²

[投与スケジュール] ([] クール目)

アリムタ投与日1週間前

Table with 3 columns: 薬剤名, 投与量, 投与方法. Rows include パンピタン and メチコバル注.

Day1 (月 日)

Table with 4 columns: 本管 薬剤名, 本管 投与量, 側管 薬剤名, 側管 投与量. Rows include 生食100mL, アリムタ, カルボプラチン, 生食20mL.

DAY2 (月 日) ~ 3 (月 日)

Table with 3 columns: 薬剤名, 投与量, 投与方法. Row includes デカドロン錠.

[適性使用基準・投与開始基準]

[DLF]

- 1. 重篤な腎障害がない
2. 多量の胸水又は腹水が認められない(体腔液を排出すること)
3. 重篤な骨髄抑制がない
4. 重症感染症を合併していない
5. PS: 0~1
6. 胸部X線錠明らかな間質性肺炎又は肺線維症の所見なし
7. 発熱が(38°C未満)

アリムタ 骨髄抑制
カルボプラチン 白血球・血小板減少
アリムタ 腎障害時用量調節
カルボプラチン 腎障害時用量調節

Table with 3 columns: 血液一般検査, 項目, 値. Rows include WBC, Neut, PLT, HGB, TBIL, GOT, GPT, 血清アルブミン, Cr, Ccr, 動脈血酸素飽和度(SPO2).

[次コース開始基準]

Table with 3 columns: 血液一般検査, 項目, 値. Rows include PS: 0~2, 胸部X線錠明らかな間質性肺炎又は肺線維症の所見なし, 発熱が(38°C未満), WBC, Neut.

PLT	10万以上	
HGB	8.0以上	
TBIL	1.95以下	Grade3以上の副作用が認められた場合は、第1コース開始前のGradeまで回復していること
GOT	82.5以下	
GPT	105以下	
Cr	1.2以下	
Ccr	45以上	

[アリムタ・減量基準]

血液毒性	Grade4の白血球数減少(1000未満)または好中球数減少(500未満) 25000未満の血小板数減少または血小板輸血を実施した場合 38度以上の発熱を伴うGrade3(1000未満)以上の好中球数減少	400mg/m ²
非血液毒性	Grade3以上 Grade3の悪心、嘔吐、疲労、食欲不振 GOT・GPT上昇については減量不要の場合あり	
投与延期	本剤により発現した副作用により、次コースの開始が前コースの第30日以降に延期された場合	

[重大な副作用]

アリムタ

- ・骨髄抑制
- ・間質性肺炎
- ・重度の下痢
- ・脱水
- ・腎不全

カルボプラチン

- ・汎血球減少等の骨髄抑制
- ・ショック、アナフィラキシー様症状
【チアノーゼ・呼吸困難・胸内苦悶・血圧低下等】
- ・脳梗塞【頭痛・意識障害等】
- ・急性腎不全【むくみ・尿量低下・検査値異常等】
- ・麻痺性イレウス
【食欲不振・悪心嘔吐・著しい便秘・腹痛・腹部膨満感等】
- ・間質性肺炎【発熱・咳・呼吸困難・胸部X線異常等】
- ・溶血性尿毒症症候群【血尿・貧血・検査値異常等】
- ・心筋梗塞、うっ血性心不全
【胸痛・むくみ・呼吸困難・チアノーゼ等】

